

Table with columns for facility/equipment classification, equipment name, building, quantity, and design standards. It lists various equipment like fuel transfer, storage, and processing systems across different buildings.

再処理施設 設工認申請対象リスト

2020年8月14日
日本原燃株式会社
再処理事業部

Table with columns for Facility/Equipment Area, Equipment Name, Building, Total Count, Design Basis/重大事故, and Safety Status. It details various components like pumps, tanks, and electrical equipment across different processing areas.

再処理施設 設計申請対象リスト

2020年8月14日
日本原燃株式会社
再処理事業部

Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 設計基準/重大事故. Rows include sections like 1.2.1 給水処理設備, 1.3.1 分析設備, 2.1 使用済燃料貯蔵設備, 2.2 溶解設備, and 2.3 分離設備, listing various machinery such as pumps, filters, and piping.



Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 既設/新設, 安重/非安重, 耐震クラス, DB専用, DB/SA兼用, SA専用(常設), SA専用(可搬). Contains equipment lists for 2.4.2 Plutonium refining equipment and 2.4.3 Refining interim storage equipment.



Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 設計基準/重大事故 (including 既設/新設, 安重/非安重, 耐震クラス, DB専用, DB/SA兼用, SA専用(常設), SA専用(可搬)). Rows include sections like 2.5.2.4 粉体系, 2.5.2.5 還元ガス供給系, 2.6 酸及び溶液の回収施設, 2.6.1 酸回収設備, 2.6.2 溶液回収設備, 2.6.2.1 分離・分配系, 2.6.2.2 プルトニウム精製系, 2.6.2.3 ウラン精製系.

Main table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 既設/新設, 安重/非安重, 耐震クラス, DB専用, DB/SA兼用, SA専用(常設), SA専用(可搬). Rows include sections like 2.0.2.2 溶解処理系, 2.1 ウラン酸化物貯蔵設備, 2.1 計測制御設備, and 2.1.3.2 分配設備の計測制御系.



Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 設計基準/重大事故 (DB専用, DB/SA兼用, SA専用(常設), SA専用(可搬)). Rows include systems like 分蔵建屋一時貯留処理設備, 精製施設の計測制御系, and 脱硝施設の計測制御系.

施設/設備区分	機器名称	該当建屋	総数	設計基準/重大事故						
				既設/新設	安重/非安重	耐震クラス	DB専用	DB/SA兼用	SA専用(常設)	SA専用(可搬)
2.1.6.2 溶媒回収設備の計測制御系	2.1.6.2.1 溶媒再生系の計測制御系	2.1.6.2.1.1 分離・分配系の計測制御系	(m) 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AC.AG.洞道 6 (a) 溶媒の温度を測定し、温度高で警報を発するとともに、加熱用の温水の供給停止信号を発する) AB.AG.洞道 2 (b) 溶媒の温度を制御する) AB.AG.洞道 1 (c) 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) CA.AG.洞道 1 (d) 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) CA.AG.洞道 1 (e) 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) KA.AG.洞道 1 湧戻配管 AC 22	既設	非安重	C	○			
	2.1.6.2.1.2 プルトニウム精製系の計測制御系	2.1.6.2.1.3 ウラン精製系の計測制御系	(a) 溶媒の温度を測定し、温度高で警報を発するとともに加熱用の温水の供給停止信号を発する) AC.AG.洞道 1 (b) 溶媒の温度を測定し、温度高で警報を発するとともに加熱用の温水の供給停止信号を発する) AC.AG.洞道 1 (c) 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AC.AG.洞道 3 (d) 有機溶媒の流量を計測し、流量低で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (a) 溶媒の温度を測定し、温度高で警報を発するとともに加熱用の温水の供給停止信号を発する) AC.AG.洞道 1 (b) 溶媒の温度を測定し、温度高で警報を発するとともに加熱用の温水の供給停止信号を発する) AC.AG.洞道 1 (c) 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AC.AG.洞道 2 (d) 有機溶媒の流量を計測し、流量低で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (a) 圧力を計測し、圧力高で警報及び不活性ガス(窒素)注入信号を発するとともに有機溶媒の供給停止及び加熱蒸気のしゃ断信号を発する) AC.AG.洞道 4 (b) 漏えい検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AC.AG.洞道 5	既設	非安重	C	○			
2.1.8 気体廃棄物の廃棄施設の計測制御系	2.1.8.1 センサ処理・溶媒廃ガス処理設備の計測制御系	(a) 溶解槽内圧力を制御する/圧力高で警報を発する) AA 4 (b) ミストフィルタ入口圧力を制御する) AA 4 (c) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発する/対象の予備機を自動起動する) AA 3 (d) フィルタの差圧を指示する) AA 21 (e) 廃ガスの温度を計測し、温度高で警報を発する) AA 2 (f) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AA 4 (g) 循環水の流量を計測し、流量低で警報を発する) AA 4 (h) 循環水の流量を計測し、流量低で警報を発する) AA 4 (i) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AA 2 (j) 空気流量を計測し、流量低で警報を発する) AA 2 よう素除去工程 安全系制御盤 AA 6 よう素除去工程 排風機 制御盤 AA 3 よう素除去工程 廃ガス加熱機 制御盤 AA 1 よう素除去工程 C系統電源切替盤 AA 1 よう素除去工程 ミストフィルタ 計量装置 AA 4 (a) 溶解槽内圧力を制御する/圧力高で警報を発する) AG.洞道 4 (b) ミストフィルタ入口圧力を制御する) AG.洞道 4 (c) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発する/対象の予備機を自動起動する) AG.洞道 3 (d) フィルタの差圧を指示する) AG.洞道 21 (e) 廃ガスの温度を計測し、温度高で警報を発する) AG.洞道 2 (f) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AG.洞道 4 (g) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AG.洞道 4 (h) 循環水の流量を計測し、流量低で警報を発する) AG.洞道 4 (i) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AG.洞道 2 (j) 空気流量を計測し、流量低で警報を発する) AG.洞道 2 湧戻配管 AA 8 湧戻配管 AA 16 湧戻配管 AG 4	既設	安重	S	○				
	2.1.8.2 塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	2.1.8.2.1 前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	(a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する) AA 2 (b) 極低レベル廃ガス洗浄塔入口圧力及び極低レベル槽類廃ガス圧力を制御する) AA 1 (c) 極低レベル廃ガス洗浄塔入口圧力及び極低レベル槽類廃ガス圧力を制御する) AA 1 (d) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発すると同時に予備機を自動起動する) AA 2 (e) フィルタの差圧を指示する) AA 5 (f) 廃ガスの温度を計測する) AA 1 (g) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AA 2 (h) 純水流量を計測し、流量低で警報を発する) AA 2 (a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する) AG.洞道 2 (b) 極低レベル廃ガス洗浄塔入口圧力及び極低レベル槽類廃ガス圧力を制御する) AG.洞道 1 (c) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発すると同時に予備機を自動起動する) AG.洞道 2 (d) フィルタの差圧を指示する) AG.洞道 5 (e) 廃ガスの温度を計測する) AG.洞道 1 (f) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AG.洞道 2 (g) 純水流量を計測し、流量低で警報を発する) AG.洞道 2 湧戻配管 AA 4 湧戻配管 AA 2	既設	非安重	C	○			
2.1.8.2.2 分離建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	2.1.8.2.2.1 塔槽類廃ガス処理系の計測制御系	(a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する) AB.AG.洞道 2 (b) 極低レベル廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する) AB.AG.洞道 1 (c) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、予備機を自動起動する) AB.AG.洞道 2 (d) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) AB.AG.洞道 1 (e) 差圧を計測する差圧指示計を設ける) AB.AG.洞道 4 (f) 廃ガスの温度を計測する) AB.AG.洞道 1 (g) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AB.AG.洞道 2 (h) 純水流量を計測し、流量低で警報を発する) AB.AG.洞道 2 (i) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AB.AG.洞道 1 塔槽類廃ガス処理設備 安全系計量装置 AB 2 湧戻配管 AB 4	既設	非安重	C	○				
	2.1.8.2.2.2 パルセータ廃ガス処理系の計測制御系	(a) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、排風機の出口の弁を自動閉鎖する/予備機を自動起動する) AB.AG.洞道 2 (b) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、予備機を自動起動する) AB.AG.洞道 1 (c) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) AB.AG.洞道 1 (a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する) AC.AG.洞道 1 (b) 極低レベル槽類廃ガス圧力を制御する) AC.AG.洞道 1 (c) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに予備機を自動起動する) AC.AG.洞道 2 (d) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) AC.AG.洞道 1 (e) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (f) 純水流量を計測し、流量低で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (g) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AC.AG.洞道 1 (a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (b) NOx廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (c) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、予備機を自動起動する) AC.AG.洞道 2 (d) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) AC.AG.洞道 1 (e) よう素フィルタの差圧を計測する差圧指示計を設ける) AC.AG.洞道 3 (f) 廃ガスの温度を計測する) AC.AG.洞道 1 (g) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (h) 純水流量を計測し、流量低で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (i) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AC.AG.洞道 1 塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系) 安全系計量装置 AC 2 湧戻配管 AC 3 湧戻配管 AC 5	既設	非安重	C	○				
2.1.8.2.3 精製建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	2.1.8.2.3.1 塔槽類廃ガス処理系(ウラン系)の計測制御系	(a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する) AC.AG.洞道 1 (b) 極低レベル槽類廃ガス圧力を制御する) AC.AG.洞道 1 (c) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに予備機を自動起動する) AC.AG.洞道 2 (d) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) AC.AG.洞道 1 (e) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (f) 純水流量を計測し、流量低で警報を発する) AC.AG.洞道 1 (g) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AC.AG.洞道 1 (a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (b) NOx廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (c) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、予備機を自動起動する) AC.AG.洞道 2 (d) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) AC.AG.洞道 1 (e) よう素フィルタの差圧を計測する差圧指示計を設ける) AC.AG.洞道 3 (f) 廃ガスの温度を計測する) AC.AG.洞道 1 (g) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (h) 純水流量を計測し、流量低で警報を発する) AC.AG.洞道 2 (i) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) AC.AG.洞道 1 塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系) 安全系計量装置 AC 2 湧戻配管 AC 3 湧戻配管 AC 5	既設	非安重	C	○				
	2.1.8.2.3.2 塔槽類廃ガス処理系(プルトニウム系)の計測制御系	(a) 圧力を溶媒処理廃ガス処理系にて制御する) AC 2 (a) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、排風機を予備機に切り替える) BA.AG.洞道 1 (b) 高性能粒子フィルタの差圧を計測し、指示する) BA.AG.洞道 1 (c) 廃ガス洗浄塔内液循環流量を計測し、流量低で警報を発する) BA.AG.洞道 2 (d) 冷却水流量を計測し、流量低で警報を発する) BA.AG.洞道 1 (e) 冷却水流量を計測し、流量低で警報を発する) BA.AG.洞道 2 (f) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する) BA.AG.洞道 3 (g) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する) CA.AG.洞道 2 (h) 廃ガス洗浄塔入口圧力を計測し、圧力高で警報を発する) CA.AG.洞道 1 (i) 高性能粒子フィルタ及びよう素フィルタ差圧を計測し、差圧指示を行って予備機を自動起動する) CA.AG.洞道 5 (j) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに予備機を自動起動する) CA.AG.洞道 4 (k) 加熱出口側廃ガス温度を計測し、加熱槽の温度制御を行う) CA.AG.洞道 1 (l) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) CA.AG.洞道 5 (m) 廃ガス洗浄塔入口の洗浄液の流量を計測し、流量低で警報を発する) CA.AG.洞道 3 湧戻配管 CA 4	既設	非安重	C	○				
2.1.8.2.4 ウラン脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	2.1.8.2.4.1 高レベル濃縮廃液固化建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	(a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する) KA.AG.洞道 2 (b) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、予備機を自動起動する) KA.AG.洞道 2 (c) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) KA.AG.洞道 1 (d) よう素フィルタの差圧を指示する) KA.AG.洞道 1 (e) 廃ガスの温度を制御する) KA.AG.洞道 1 (f) 純水流量を計測し、流量低で警報を発する) KA.AG.洞道 1 (g) 循環水の流量を計測し、流量低で警報を発する) KA.AG.洞道 1 (h) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) KA.AG.洞道 2 高レベル濃縮貯蔵・ガラス固化工程 安全系制御盤 KA 16 高レベル濃縮貯蔵・ガラス固化工程 安全系制御盤(リレー盤) KA 6 塔槽類廃ガス処理設備 高レベル濃縮貯蔵・ガラス固化工程 安全系計量装置 KA 2 湧戻配管 KA 8 湧戻配管 KA 4	既設	安重	S	○				
	2.1.8.2.4.2 不溶解残渣廃液廃ガス処理系の計測制御系	(a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する) KA.AG.洞道 2 (b) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、予備機を自動起動する) KA.AG.洞道 2 (c) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) KA.AG.洞道 1 (d) よう素フィルタの差圧を指示する) KA.AG.洞道 1 (e) 廃ガスの温度を計測する) KA.AG.洞道 1 (f) 純水流量を計測し、流量低で警報を発する) KA.AG.洞道 1 (g) 循環水の流量を計測し、流量低で警報を発する) KA.AG.洞道 1 (h) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) KA.AG.洞道 2 (a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する) AD.AG.洞道 1 (b) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、予備機を自動起動する) AD.AG.洞道 2 (c) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) AD.AG.洞道 1 (d) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AD.AG.洞道 1	既設	非安重	C	○				
2.1.8.2.5 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	2.1.8.2.5.1 高レベル濃縮廃液固化建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	(a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する) KA.AG.洞道 2 (b) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、予備機を自動起動する) KA.AG.洞道 2 (c) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) KA.AG.洞道 1 (d) よう素フィルタの差圧を指示する) KA.AG.洞道 1 (e) 廃ガスの温度を計測する) KA.AG.洞道 1 (f) 純水流量を計測し、流量低で警報を発する) KA.AG.洞道 1 (g) 循環水の流量を計測し、流量低で警報を発する) KA.AG.洞道 1 (h) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) KA.AG.洞道 2 (a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する) AD.AG.洞道 1 (b) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、予備機を自動起動する) AD.AG.洞道 2 (c) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) AD.AG.洞道 1 (d) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AD.AG.洞道 1	既設	非安重	C	○				
	2.1.8.2.5.2 低レベル廃液処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の計測制御系	(a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する/圧力高で警報を発する) KA.AG.洞道 2 (b) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、予備機を自動起動する) KA.AG.洞道 2 (c) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) KA.AG.洞道 1 (d) よう素フィルタの差圧を指示する) KA.AG.洞道 1 (e) 廃ガスの温度を計測する) KA.AG.洞道 1 (f) 純水流量を計測し、流量低で警報を発する) KA.AG.洞道 1 (g) 循環水の流量を計測し、流量低で警報を発する) KA.AG.洞道 1 (h) 漏れ検知装置を設置し、漏えい時には警報を発する) KA.AG.洞道 2 (a) 廃ガス洗浄塔入口圧力を制御する) AD.AG.洞道 1 (b) 排風機回転数を計測し、回転数低で警報を発するとともに、予備機を自動起動する) AD.AG.洞道 2 (c) 高性能粒子フィルタの差圧を指示する) AD.AG.洞道 1 (d) 圧縮空気の流量を計測し、流量低で警報を発する) AD.AG.洞道 1	既設	非安重	C	○				

再処理施設 設工認申請対象リスト

2020年8月14日  
日本原燃株式会社  
再処理事業部

Table with columns for '施設/設備区分', '機器名称', '該当建屋', '総数', and '設計基準/重大事故'. It lists various industrial equipment and their specifications across multiple rows.

Main data table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 設計基準/重大事故 (既設/新設, 安重/非安重, 耐震クラス, DB専用, DB/SA兼用, SA専用(常設), SA専用(可動)).

Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 既設/新設, 安重/非安重, 耐震クラス, DB専用, DB/SA兼用, SA専用(常設), SA専用(可搬). Includes sub-sections 2.2 安全保護回路 and 2.3 制御室.

再処理施設 設工認申請対象リスト

2020年8月14日
日本原燃株式会社
再処理事業部

Main table with columns for equipment name, building, total count, and safety standards. Includes sections for air conditioning, gas treatment, and waste management.

Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 既設/新設, 安重/非安重, 耐震クラス, DB専用, DB/SA専用, SA専用(常設), SA専用(可搬). Rows include various equipment like filters, pumps, and piping across different processing stages.

再処理施設 設工認申請対象リスト

Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 設計基準/重大事故 (耐震クラス, DB専用, DB/SA兼用, SA専用(常設), SA専用(可搬)). Rows list various equipment like filters, pumps, and fans across different building categories.



Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 既設/新設, 安重/非安重, 耐震クラス, DB専用, DB/SA兼用, SA専用(常設), SA専用(可搬). It lists various equipment for a reprocessing facility, including filters, pumps, and piping.



Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 設計基準/重大事故 (DB専用, DB/SA兼用, SA専用(常設), SA専用(可搬)). Rows include 2.3.4.2 廃樹脂貯蔵系, 4.1 液体廃棄物の廃棄施設, 2.1 放射線監視設備, 2.2 出入管理関係設備, 2.3 試料分析関係設備, 2.4 環境管理設備.

Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 設計基準/重大事故. It lists various electrical equipment like power centers, transformers, and cables across different building types such as front, secondary, and uranium processing buildings.

施設/設備区分	機器名称	該当建屋	総数	設計基準/重大事故						
				既設/新設	安重/非安重	耐震クラス	DB専用	DB/SA兼用	SA専用(常設)	SA専用(可搬)
2.1.1.8 第1ガラス固化体貯蔵建屋の電気設備	420V蓄電池N	KA	1	既設	非安重	C	○			
	105V無停電電源装置N	KA	1	既設	非安重	C		○		
	105V無停電交流主分電盤	KA	4	既設	非安重	C		○		
	105V計測交流電源装置N	KA	1	既設	非安重	C	○			
	105V計測交流主分電盤N	KA	1	既設	非安重	C	○			
	誘導灯	KA	1式	既設	非安重	C	○			
	非常灯	KA	1式	既設	非安重	C	○			
	高レベル廃液ガラス固化体建屋の可搬型発電機	KA	3	新設	安重	S				○
	高レベル廃液ガラス固化体建屋の可搬型分電盤	KA	2	新設	安重	S				○
	高レベル廃液ガラス固化体建屋の可搬型電源ケーブル	KA	6	新設	安重	S				○
2.1.1.9 低レベル廃液処理建屋の電気設備	480V運転予備用母線C	KB	1	既設	非安重	C	○			
	480V常用母線D2	KB	1	既設	非安重	C	○			
	420V蓄電池N1	KB	1	既設	非安重	C	○			
	105V無停電電源装置N1	KB	1	既設	非安重	C	○			
	105V無停電交流主分電盤N1	KB	1	既設	非安重	C	○			
	105V計測交流電源装置N1	KB	1	既設	非安重	C	○			
	105V計測交流主分電盤N1	KB	1	既設	非安重	C	○			
	誘導灯	KB	1式	既設	非安重	C	○			
	非常灯	KB	1式	既設	非安重	C	○			
	第1ガラス固化体貯蔵建屋の電気設備のその他設備	KB	1式	既設	非安重	C	○			
2.1.1.10 低レベル廃液処理建屋の電気設備	480V運転予備用母線C1	AD	1	既設	非安重	C	○			
	480V常用母線D11	AD	1	既設	非安重	C	○			
	110V蓄電池N1	AD	1	既設	非安重	C	○			
	110V充電器N1	AD	1	既設	非安重	C	○			
	110V予備充電器N2	AD	1	既設	非安重	C	○			
	110V直流主分電盤N	AD	1	既設	非安重	C	○			
	110V蓄電池N2	AD	1	既設	非安重	C	○			
	105V無停電電源装置N	AD	1	既設	非安重	C	○			
	105V無停電交流主分電盤N	AD	1	既設	非安重	C	○			
	105V計測交流電源装置N	AD	1	既設	非安重	C	○			
2.1.1.11 制御建屋の電気設備	480V運転予備用母線C1	AG	2	既設	安重	S				
	480V常用母線D21	AG	2	既設	安重	S				
	110V蓄電池N1	AG	1	既設	非安重	C	○			
	110V充電器N1	AG	1	既設	非安重	C	○			
	110V予備充電器N2	AG	1	既設	非安重	C	○			
	110V直流主分電盤N	AG	1	既設	非安重	C	○			
	480V蓄電池N2	AG	1	既設	非安重	C	○			
	105V無停電電源装置N	AG	1	既設	非安重	C	○			
	105V無停電交流主分電盤N	AG	1	既設	非安重	C	○			
	330V蓄電池N	DC	1	既設	非安重	C	○			
2.1.1.12 非常用電源建屋の電気設備	6.9kV非常用メタクラ	AG	2	既設	安重	S				
	480V非常用制御センター	AG	4	既設	安重	S				
	110V第2非常用蓄電池	AG	2	既設	安重	S	○			
	220V第2非常用蓄電池	AG	2	既設	安重	S	○			
	110V非常用充電器E	AG	1	既設	安重	S	○			
	110V非常用直流主分電盤	AG	2	既設	安重	S	○			
	105V非常用無停電電源装置	AG	2	既設	安重	S	○			
	105V非常用無停電交流主分電盤	AG	2	既設	安重	S	○			
	105V非常用計測交流電源装置	AG	2	既設	安重	S	○			
	105V非常用計測交流主分電盤	AG	2	既設	安重	S	○			
2.1.2 圧縮空気設備	2.1.2.1 一般圧縮空気系	GC	391	既設	非安重	C	○			
	2.1.2.2 安全圧縮空気系	AA, KA	395	既設	非安重	C	○			



再処理施設 設工認申請対象リスト

2020年8月14日
日本原燃株式会社
再処理事業部

Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 既設/新設, 安重/非安重, 耐震クラス, DB専用, DB/SA兼用, SA専用(常設), SA専用(可搬). Rows include equipment like 'サンプリングベンチ', '分析装置', 'ポンプ', '配管', etc., categorized by facility type such as '2.4.1.3 精製建屋の分析設備'.

再処理施設 設工認申請対象リスト

2020年8月14日
日本原燃株式会社
再処理事業部

Table with columns: 施設/設備区分, 機器名称, 該当建屋, 総数, 既設/新設, 安重/非安重, 耐震クラス, DB専用, DB/SA兼用, SA専用(常設), SA専用(可搬). Rows include equipment like pumps, fans, and building structures.





再処理施設 設工認申請対象リスト

2020年8月14日  
日本原燃株式会社  
再処理事業部

施設/設備区分	機器名称	該当 建屋	総数	既設 / 新設	安重/ 非安重	耐震クラス	設計基準/重大事故				
							DB専用	DB/ SA兼用	SA専用 (常設)	SA専用 (可搬)	
	保管エリア(外部保管エリア 除外)		1	新設	-	-					
	保管エリア(建屋近傍 除外)		1	新設	-	-					